

新たな道史編さん —北海道150年関連推進施策—

目的

郷土の歴史に対する道民の理解と関心を深める

歴史的な資料を道民共有の貴重な財産として後世に伝える

本道の学術・文化の振興に寄与する

方針

本道の歴史的な変遷を日本及び世界の歴史の中に位置づける

最新の研究成果を取り入れ、高度な学術研究の水準を保つ

平易な表現と写真や図版の多用により、道民が親しみやすいものとする

道内外の広範囲にわたり、資料の調査及び収集を行うほか、収集した資料の保存及び活用を図るとともに、資料の提示に重点を置いた内容とする

構成

現代史

概ね第二次世界大戦以後から2000年頃迄が対象

・通史編
・資料編 ~ [政治・行政]
[産業・経済]
[社会・教育・文化]

【編さんの中心】

概説

・先史以後が対象
・最新の研究成果を盛り込む
・多くの道民が手に取りたいような形態、理解しやすい構成

年表

「新北海道史」年表の増補改訂

組織

道史編さん委員会

重要事項について検討

道史編さん企画編集部会

企画・編集・調整

部会(各巻)

編集・調査研究

条例設置の
附属機関を
検討

道民への情報提供等

・編さんの進捗状況や調査研究の成果に関する情報を提供
・講演会の開催などの普及活動

編さん期間

平成30年度から10年間を目途